

令和5年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

社会福祉法人 誠和

グレースケアあじさい

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総9数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3人	11人	0人	2人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に関わる重要な申し送り事項は漏れなくケアカルテに記入することで全スタッフに周知する。 ・毎月のカンファレンスによるサービス見直しに際し、各スタッフへの情報収集を紙面回覧で行い、当日カンファレンスに参加できないスタッフは確実に情報を記入するようにする。 ・面会中止期間中は積極的にオンライン面会を推奨する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスでの決定事項や情報共有が必要な事項は、紙面回覧で周知を行っている。当日参加できないスタッフは情報を入力できるよう用紙を準備している。ただ全員が入力することまでは至っていない。 ・5月以降、新型コロナウイルスは5類相当となり感染症対応の緩和を徐々に行っている。8月中はコロナ蔓延のため面会中止としていたが、その月を除いた月は面会を実施。オンライン面会はなかなか浸透していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	11人	3人	0人	16人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0人	12人	4人	0人	16人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6人	8人	2人	0人	16人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	10人	3人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス内容は不参加者も情報収集できるように紙面回覧で共有している。 ・カンファレンスで気づいたことを話し合い改善している。 ・申し送り等必要事項はケアカルテや申し送りノートに記入し伝えている。 ・就業開始前に記録を確認し情報収集をしている。 ・利用開始前にはフェイスシートで情報収集をしている。また慣れるまでは声掛けをしたり様子を注視したりしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族とお話する機会がなかなかない。 ・必要に応じた支援がまだ不足していると感じている。 ・利用前のカンファレンスが実施できないことが増えている。 ・情報共有が不足していると感じることがあり、必要な支援が不足している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者について、利用前のカンファレンス実施で情報共有を図る。 ・当日のカンファレンスに参加できない職員は、情報収集の用紙に確実に入力を行う。 ・生活の様子や要様子観察時の状況等、ケアカルテに記録を残し、他職員へ情報を共有できるようにする。 	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	13人	0人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅サービス計画書及び小規模多機能型居宅介護計画書の内容を理解したうえで支援する。 ・カンファレンスでの協議事項について議事録を確認することで理解したうえで支援する。 ・レクリエーションの実施について、レクリエーションを担当するスタッフ間でコミュニケーションを密にとり、スムーズに創作活動を支援できるようにする。 ・YouTube動画を活用して効率よくレクリエーション活動を行うようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube動画を活用し、レクリエーション活動へ幅を持たせることができています。 ・カンファレンスの議事録を各自が確認し情報収集しているが、当日不参加の職員からの情報収集が不足している部分はある。書面での情報収集について周知の必要性がある。 ・利用者の「～したい」の声に応じる為、利用者や家族からの情報を意識して関わっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	12人	3人	0人	16人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	15人	1人	0人	16人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	12人	4人	0人	16人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	12人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の「～したい」を意識して関わるようにしている。 ・カンファレンス議事録や記録を確認したり、情報共有を行ったりしている。 ・時間があれば利用者と会話をし、気持ちを大切にしている。 ・動画活用でレクリエーションに幅を持つことができています。 ・創作活動は材料の工夫や機能訓練の一環となるよう考え、実施している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のしたいことに対して、新型コロナ禍で実施できていないことがある。 ・カンファレンスでサービスの内容検討はできているが、ケアの統一化ができていないことがある。 ・関わる時間がもてず、一人ひとりに対する深いかかわりができていない。 ・職員同士のコミュニケーション不足で、伝えきれないことが多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・徐々にコロナの制限解除となっているため、できる支援を可能なところから進めていく。 ・カンファレンスに参加できない職員も、情報収集の用紙へ記入し書面参加をする。 ・レクリエーションの実施について、レクリエーションを担当するスタッフ間でコミュニケーションを密にとり、スムーズに創作活動を支援できるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日（金）
3. 日常生活の支援	メンバー	職員 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	9人	2人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカルテへの決められた記録だけではなく、その時々状況についてもきちんとケアカルテに記録として残し、全スタッフへ周知するようにする。 ・定められた訪問時間を活用して、家事支援や身体介護だけでなくコミュニケーションを図る場として活用する。把握した内容を記録に残し、全スタッフに共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・その時々状況についてケアカルテに記録をするようにしているが、記載漏れがあったり簡潔すぎたりで不十分なこともある。 ・訪問時の利用者との関わりは大切にできている。変わったことがあった場合の共有はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1人	1人	14人	0人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5人	10人	1人	0人	16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5人	8人	2人	1人	16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6人	8人	2人	0人	16人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5人	10人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカルテや申し送りノートを活用し、情報収集している。 ・通常と変わった様子の時は記録をし、情報共有をしている。家族へも情報共有を心がけている。 ・訪問時、利用者とのコミュニケーションをとりながら支援している。 ・利用者の状態に応じて食事、排泄等のケアを変えて対応をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の暮らし方について理解が不足している。 ・記録が簡潔すぎて、状況が伝えきれていないことがある。 ・ミーティング内容の深堀が不足しており、生活歴や趣味等の共有理解が不十分に感じる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカルテや申し送りノートを活用し、状態変化があったときは詳細を記載し情報共有を図る。 ・自宅での生活や、今までの生活歴を各自が意識し、情報収集、共有を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	5人	0人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ禍でレクリエーションが単調化しやすいが、YouTubeの活用や、創作活動を充実させることでレクリエーション活動の充実化を図るとともに、季節感のある行事の企画など工夫をして実施をしていく。 ・新型コロナ禍の状況にもよるが、可能であれば地域へ出かけていく行事を企画して実施する。 ・新型コロナの取り扱いが変わる(2類相当→5類)ことを見越し、喫茶の再開やボランティアの受け入れなど地域との交流する機会を企画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTubeを活用し、レクリエーションを行うことができている。ただ単調化しているというデメリットもある。 ・新型コロナが5類となったが、事業所でのコロナ感染やインフルエンザ感染とがあり、喫茶の再開やボランティアの受け入れを進めることができなかった。地域行事へ参加することはできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	10人	4人	0人	16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	10人	5人	0人	16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	7人	8人	0人	16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	3人	10人	2人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・YouTubeを活用しレクリエーションを実施している。 ・文化祭の出展や見学、長船菊花展への外出等、少しずつ地域へ出かけることができた。 ・面会(電話)対応や家族の方との外出対応ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が落ち着いていないため、ボランティア受け入れや地域交流カフェが進んでいない。 ・これまでの生活スタイルや人間関係の把握ができていない。 ・地域資源の把握や必要なサービスについて、理解不足を感じている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・YouTubeを活用したレクリエーションの実施や季節感のある行事等、利用者へ楽しみの提供ができるよう企画を工夫し実施する。 ・感染症には留意しつつ、地域交流カフェの再開やボランティア受け入れ、参加を行い、地域との交流を図る。また、外出行事についても企画し、気分転換や地域との関わりができるよう企画、実施する。 	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	7人	2人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの取り扱いが変更となる見込み(2類相当→5類)であることを踏まえ、感染状況にもよるが地域交流カフェを再開したり、地域の行事が再開されるようになった際は、地域行事に参加できるように企画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事(文化祭、菊花展)に参加することができ、利用者もとても喜んでいた。 ・新型コロナ、インフルエンザ感染症とあったため、地域交流カフェの再開はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	5人	9人	2人	16人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9人	6人	0人	1人	16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7人	8人	1人	0人	16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8人	6人	2人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事(文化祭、菊花展)へ参加することができ、利用者もとても喜んでいました。 ・家族、利用者の要望に合わせて、宿泊や通い利用の調整ができている。入浴についても本人の体調や様子に合わせて対応することができた。 ・申し送りや記録にて、利用者の変化を把握、情報共有を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流カフェはコロナやインフルエンザの感染症が続いたため、実施することができなかった。外出は再開できているが地域交流はまだ少ない。 ・地域資源について把握が不足している為、資源活用ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の状況に応じて、地域交流カフェを再開。地域行事にも参加できるよう企画する。 ・利用者や家族の希望に応じて、通いや宿泊、訪問の調整、対応を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
6. 連携・協働	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	1人	9人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの取り扱いが変更となる見込み(2類相当→5類)であることを踏まえ、感染状況にもよるが他部署とも連携し地域のサロン活動へ参加し交流を図る。また、地域行事への参加などの外出行事を企画したり、季節を感じていただける内容を中心に企画をして取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策をしながら、地域への外出行事を実施することができた。参加された利用者は喜ばれていた。 ・地域サロンへの参加や交流カフェ、ボランティア受け入れが不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0人	6人	1人	9人	16人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	0人	4人	12人	16人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	1人	8人	7人	16人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	5人	4人	7人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議などの必要な会議は問題なく実施できた。何かあれば他事業所と相談も行っている。 ・保育園児との交流が実施でき、利用者も喜んでいて。文化祭や菊花展への参加ができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナやインフルエンザの流行のため、地域交流カフェやボランティアの受け入れが進まなかった。 ・自治体や地域包括支援センターの会議等への参加ができなかった。開催の把握ができていなかった。 ・利用者自体が外出を望むことが少なくなった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況を踏まえながら、他部署とも連携し地域サロン活動へ参加し交流を図る。また、地域行事への参加など外出行事を企画し、楽しみのある生活が送れるよう支援をする。 ・自治体や地域包括支援センター等の会議やセミナーに参加する。 	

グレースケアあじさい

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
7. 運営	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	4人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟なサービス対応については日々の業務で取り組むことができているので、引き続き個々のニーズに則した柔軟なサービス提供を心がけていく。 新型コロナの取り扱いが変更となる見込み(2類相当→5類)であることを踏まえ、感染状況にもよるが地域交流カフェを再開したり、地域の行事に参加するなどの機会を創出する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ、インフルエンザ感染症とあったため、地域交流カフェの再開はできなかった。 送迎時間や宿泊等、希望に対し柔軟に対応を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0人	10人	5人	1人	16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	7人	3人	0人	16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	9人	3人	4人	16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	3人	8人	5人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 個々のニーズに合わせ、サービス提供している。 家族や利用者の要望については、可能な限りすぐに対応。難しい点は職員で検討もしくは上司と相談し返答をするようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 感染症や、情報収集が不十分な点があるため、地域行事への参加ができていない。 コロナが5類とはなったが、引き続きコロナ流行やインフルエンザ流行とあり、地域交流カフェの再開ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 柔軟なサービス対応ができているので、引き続き利用者、家族からの個々のニーズに則した柔軟なサービス提供を心がける。 感染状況に応じて地域交流カフェを再開。地域行事についても参加を計画する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	8人	8人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの取り扱いが変更となる見込み(2類相当→5類)であることを踏まえ、各スタッフによる自主研修計画の内容に基づき、外部研修への派遣を計画的に行う。 ・介護支援専門員協会をはじめとした各職能団体が主催する研修への受講をすすめる。 ・小規模多機能型居宅介護連絡会が再開となれば、積極的に参加し情報交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況に応じて、可能な範囲での外部研修への参加を行うことができた。ただ限られた職員のみであったため、引き続き計画的な研修参加を予定する。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	3人	7人	5人	16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	3人	4人	8人	16人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	2人	4人	10人	16人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	8人	0人	6人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修にてリスクマネジメントについて考え、生活する上で危険と感じた事は改善をしている。ヒヤリハットをあげて問題点をみつけている。 ・オンライン研修へ参加することができた。 ・小規模多機能型居宅介護連絡会が今年度は1度だけ開催され参加ができた。 ・研修の資料を回覧し確認をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集不足で研修把握ができておらず、外部研修への参加ができていない。 ・リスクマネジメントで、集まったの振り返りや検討の時間をとることが難しく、同じ事故が何度か発生してしまった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内市や岡山県で開催される外部研修を各職員へ周知し、研修参加を計画的に行う。 ・介護支援専門員協会をはじめとした各職能団体が主催する研修への受講をすすめる。 ・小規模多機能型居宅介護連絡会の開催時には積極的に参加し情報収集を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月8日(金)
9. 人権・プライバシー	メンバー	職員16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	15人	0人	1人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き法人内の研修プログラムに、日々の業務で不適切ケアになっていないかを振り返る機会を設けているので、その機会を活用して、スタッフ個々の関わりを振り返り、不適切ケアが起こらないように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 内部研修で不適切ケアや身体拘束、虐待防止等について振り返る機会があり、自身のケアについて考えることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13人	3人	0人	0人	16人
②	虐待は行われていない	11人	5人	0人	0人	16人
③	プライバシーが守られている	9人	7人	0人	0人	16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	7人	3人	4人	16人
④	適正な個人情報の管理ができている	9人	7人	0人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 個人情報を処分する際にはシュレッダーを使用している。 身体拘束や虐待、不適切ケアについては内部研修も通して自身のケアを振り返っている。 虐待防止の研修に参加する機会があり、改めて気を付ける機会となった。 声掛けの仕方や対応が、利用者に不快な思いをさせないように心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度について理解している職員とわからない職員といる。理解している職員も、制度をどのように活用すればよいのかがわからない。 気になる対応について、職員同士の声掛けやコミュニケーションが不足している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き不適切ケアや虐待について、自身のケアを振り返る機会を設け、不適切ケアが起こらないように取り組む。 成年後見制度についての学習と、該当者がいた場合には対応を検討する。 	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	13	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	12	0	3
3	前回の改善計画に対して、具体的な取り組みが行われていましたか？	12	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	11	0	4

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 引き続き劣化部分の点検をして、必要な個所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。	5	0	10
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8	0	7
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	9	0	6
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	9	0	6
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	9	0	6

グレースケアあじさい

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> 【前回の改善計画】 地域の感染状況を踏まえ徐々に元の活動に戻していくことができる見込みであるため、コロナ禍以前のようにボランティア活動の受け入れを進めていく。	8	1	6
1	職員はあいさつできていますか？	14	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	12	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	13	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	0	11

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> 【前回の改善計画】 新型コロナ感染状況も踏まえ、外出行事も計画するとともに、季節感のある行事を計画する。また、行事など活用の様子の情報発信をより積極的に行っていく。	11	0	4
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	8
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5	1	9
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	0	11
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	0	12

グレースケアあじさい

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 案内を文章で配布後に口頭での案内をして、気軽に参加できるようにする。	7	0	8
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5	0	10
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	0	11
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4	0	11
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	8

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 法人全体として BCP においても災害発生時等における地域連携が必要となることから、地元地区の協力を仰ぎ、非常災害時における協力体制について検討をしていく。	3	0	12
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	3	10
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	0	14
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	7	8
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	8	0	7

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	13人	0人	2人
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	12人	0人	3人
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	12人	0人	3人
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	11人	0人	4人

【上記4つのチェック項目に関する意見】
 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

業務を行いながら日頃のケアや生活の楽しみの部分について考えて取り組んでいる。

【前回の改善計画に対して意見】

日頃から情報共有を心がけており、何かあれば電話での報告や連絡ノートでのやり取りを行われている。
 感染症の対応や蔓延防止を行いながら日々の業務にあたっている。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

個々の自己評価について、評価基準が各自違うため日頃からの面談での確認も必要となっている。

【改善計画】※後日記入

地域の感染状況をふまえながら、家族や地域との関わりが継続できるよう支援を行っていく。引き続き日頃の生活状況等、情報提供ができるように生活の様子や行事などの写真を提供する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5人	0人	10人
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8人	0人	7人
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	9人	0人	6人
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	9人	0人	6人
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	9人	0人	6人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

新型コロナが5類となったが、面会場所も限られており、面会場所以外のところでは事業所内に入る機会が少なかった。そのため、施設内の環境については「わからない」という意見が多くなっている。

【前回の改善計画】

引き続き劣化部分の点検をして、必要な個所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

現在施設内に入る機会がないため、わからないことが多い。送迎に来られているご家族としては雰囲気等が分かるころではあると思う。見学受け入れがあるのであれば、機会があれば見てみたいと思う。

【今回の改善計画】※後日記入

引き続き劣化部分の点検をして、必要な個所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。見学希望や喫茶の再開で、開かれた事業所となるよう感染症の状況をふまえながら徐々に進めていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8人	1人	6人
1	職員はあいさつできていますか？	14人	0人	1人
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	12人	0人	3人
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	13人	0人	2人
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4人	0人	11人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

新型コロナが5類となったが、事業所内での感染症発生したこともあり、地域の行事参加が積極的に行えていなかった。そのため「はい」の件数が少ない現状。

【前回の改善計画】

地域の感染状況を踏まえ徐々に元の活動に戻していくことができる見込みであるため、コロナ禍以前のようにボランティア活動の受け入れを進めていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

文化祭や菊花展への参加は行っていたとのことで、継続してほしい。
あじさい喫茶について、喫茶を経験していない職員も多いため徐々に再開をと計画している。

【改善計画】※後日記入

感染状況をふまえながら、地域行事への参加やボランティア受け入れ、喫茶の再開を行っていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11人	0人	4人
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7人	0人	8人
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5人	1人	9人
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4人	0人	11人
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3人	0人	12人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

面会や外出、外泊については可能となったため、家族との交流は以前より増えている。
「わからない」が多い現状には、実際地域交流が不足している点と、事業所での活動について報告が不足しているためと思われる。

【前回の改善計画】

新型コロナ感染状況も踏まえ、外出行事も計画するとともに、季節感のある行事内容やレクリエーション活用を実施する。また、行事など活用の様子の情報発信をより積極的に行っていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

No.4の項目についての質問。当法人は在宅介護支援センターを設置している為、その事業所と連携しながら関わっている。

【改善計画】※後日記入

感染状況をふまえながら、地域行事への参加や外出の計画を行う。また、行事など活動の様子の情報発信をより積極的に行っていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7人	0人	8人
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5人	0人	10人
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4人	0人	11人
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4人	0人	11人
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	7人	0人	8人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

今年度は運営推進会議へ数名の利用者家族の参加があった。
参加できなかったご家族への発信方法を検討する必要性を感じている。

【前回の改善計画】

案内を文章で配布後に口頭での案内をして、気軽に参加できるようにする。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

今後の開催時間や曜日は、様子を見ながら検討が必要。
入居施設と在宅介護で日々の利用者との関わりは違うため、参加者が少ない傾向である。
地域の人々の参加もできる会となると良いと思う。

【改善計画】※後日記入

運営推進会議の案内方法や報告内容について見直し、気軽に参加ができるようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3人	0人	12人
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2人	3人	10人
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1人	0人	14人
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0人	7人	8人
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	8人	0人	7人

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所内で災害対策（避難訓練等）を定期的に行っている。
 そのことについて発信ができていないため、不安を取り除いていくためにも報告方法の検討が必要と感じる。

【前回の改善計画】

法人全体としてBCPにおいても災害発生時等における地域連携が必要となることから、地元地区の協力を仰ぎ、非常災害時における協力体制について検討をしていく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

マニュアルを検証する機会をもてたら良いと思う。
 事業所だけでなく、市との連携や近隣と一緒に訓練を行うことで、実際に避難が必要などのときにスムーズに行うことができるのではないかな。

【改善計画】※後日記入

事業所での避難訓練の様子を発信。また地域との非常災害時における協力体制について検討を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 誠和	代表者	赤島 耕一路	法人・事業所の特徴	当法人は高齢者総合福祉施設として28年の運営実績があり、特別養護老人ホームを中心に多様なサービス事業所を展開することで、住み慣れた地域で個々の状況に合わせたサービス事業所を選択していただくことが可能である。また、企業主導型保育事業、介護職員初任者研修など、地域のニーズに即した地域福祉の向上に法人全体で取り組んでいる。
事業所名	グレースケアあじさい	管理者	岸本 弥生		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	人	人	人	人	人	3人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	新型コロナの取り扱い変更後、地域の感染状況を踏まえて、新型コロナ禍前の状況に戻していく。日頃の生活状況等、情報提供ができるように生活の様子や行事などの写真を提供する。	日頃から情報共有を心がけており、何かあれば電話での報告や連絡ノートでのやり取りを行っている。感染症の対応や蔓延防止を行いながら日々の業務にあたり、日ごろのケアや生活の楽しみ部分について考えて取り組んでいる。	個々の自己評価について、評価基準が各自違うと思うので日頃からの面談での確認も必要と思う。	地域の感染状況をふまえながら、家族や地域との関わりが継続できるよう支援を行っていく。引き続き日頃の生活状況等、情報提供ができるように生活の様子や行事などの写真を提供する。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き劣化部分の点検をして、必要な箇所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。	施設内の建物・備品の故障、修繕箇所を確認して、劣化している部分の修繕と修理を実施した。	施設内に入る機会が少ないため、わからないことが多い。送迎に来られている家族は雰囲気等がわかるところではあると思う。見学受け入れが可能であるのなら、機会があれば見学したい。	引き続き劣化部分の点検をして、必要な箇所の修繕、物品購入により、過ごしやすい生活空間を作る。見学希望や喫茶を再開することで、開かれた事業所なるよう感染状況を前ながら徐々に進めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の感染状況を踏まえ徐々に元の活動に戻していくことができる見込みであるため、コロナ禍以前のようにボランティア活動の受け入れを進めていく。	事業所内で感染症が発生したこともあり、地域行事への参加や外出が積極的に行えていなかった。	文化祭や菊花展への参加はできていたようなので継続してほしい。あじさい喫茶について、喫茶を経験していない職員も多いため、徐々に再開を実施してほしい。	感染状況をふまえながら、地域行事への参加やボランティア受け入れ、喫茶の再開を行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	新型コロナ感染状況も踏まえ、外出行事も計画するとともに、季節感のある行事内容やレクリエーション活用を実施する。また、行事など活用の様子の情報発信をより積極的に行っていく。	面会や外出、外泊について可能となったため、家族との交流は以前より増えている。地域交流が不足しており、また事業所での活動報告の発信が不足していると考えられるため、改善が必要。	地域住民との関りに関して、在宅介護支援センターと協力し対応を行っている。喫茶を再開することで地域との関わりは増えると思うので、関わり継続を希望する。	感染状況をふまえながら、地域行事への参加や外出の計画を行う。また、行事など活動の様子の情報発信をより積極的に行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	案内を文章で配布後に口頭での案内をして、気軽に参加できるようにする。	今年度は数名の利用者参加があった。参加できなかったご家族への報告発信方法を検討する必要がある。	今後の開催時間や曜日は様子を見ながら検討が必要。入居施設と在宅介護で日々の利用者との関わりは違うため参加者が少ない傾向ではある。地域の日とも参加できる会となると良いと思う。	運営推進会議の案内方法や報告内容について見直し、気軽に参加ができるようにする。

グレースケアあじさい

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>法人全体として BCP においても災害発生時等における地域連携が必要となることから、地元地区の協力を仰ぎ、非常災害時における協力体制について検討をしていく。</p>	<p>事業所内で災害対策（避難訓練等）を定期的に行っている。そのことについて発信はできていないため、不安を取り除くためにも報告方法の検討が必要と感じる。</p>	<p>マニュアル検証の機会をもてたら良いのではないか。また、事業所だけでなく、市との連携や近隣と一緒に訓練を行うことで、実際に避難が必要な時にスムーズにおこなうことができるのではないか。</p>	<p>事業所での避難訓練の様子を発信。また地域との非常災害時における協力体制について検討を行う。</p>
----------------------------	--	--	---	--

グレースケアあじさい